

チガヤ群落



分布	日本全土に分布。 ⁽¹⁾
生態	4 月頃に発芽して成長、茎はやや細く、直立して高さ 30～80cm になる。葉は長い線形で長さ 20～50cm、緑褐色でやや堅く、下部は挟まって葉柄のようになる。 ⁽¹⁾
配慮事項	チガヤの草原には多くの昆虫や鳥が依存しているので、草刈り、火入れなどの管理を行う際には時期や頻度に配慮して、生物の生息に影響を及ぼさないようにする。 ⁽¹⁾

(1) 川の生物図典、財団法人 リバーフロント整備センター、1996

タコノアシ



区分	環境省レッドリスト: 準絶滅危惧 宮崎県版レッドリスト: 準絶滅危惧
分布	本州、四国、九州に分布。 ⁽¹⁾
生態	山間地の湿地や河川のワンドなどに生育。高さ60cm前後の多年生草本。葉は細長く、幅10cm、長さ7～8cm程度。花期は9月で、茎の先に穂状の花序を数個つける。
配慮事項	自生地はやや多いが、個体数は減少している。自生地の開発、河川改修による影響が懸念される。 ⁽¹⁾

(1) 宮崎県版レッドデータブック 宮崎県の保護上重要な野生生物、宮崎県、2000

ヒメミソハギ



区分	宮崎県版レッドリスト: 絶滅危惧 I B 類
分布	本州～沖縄県に分布。 ⁽¹⁾
生態	水田や湿地に生える一年草。茎は直立し、毛はなくて、4 稜があり、枝を分け、高さ 10～30cm になる。花期は 9～11 月で、集散花序をなし腋生する。色は紅紫色。 ⁽¹⁾

(1) 日本の野生植物(I)(II)(III)、佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫、1982

ガガイモ



区分	宮崎県版レッドリスト: 準絶滅危惧
分布	南千鳥から北海道～九州、朝鮮・中国にかけて分布。 ⁽¹⁾
生態	原野にはえる多年草のつる草。横にはう地下茎があり、茎は細い軟毛があり、切ると白い乳液が出る。 ⁽¹⁾

(1) 日本の野生植物(I)(II)(III)、佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫、1982